

8月6日（土）福岡リーセントホテルにおいて夏季文化講演会・研修会が開催された。昨年変更された日程を踏襲し、分科会の後、開会式、講演会を実施した。文化講演会では、前福岡県知事

麻生渡による「教育雄県『福岡』を目指して」と題した御講演をいただいた。分科会では、以下の6プロジェクトの研究発表が行われた。

第1分科会（北九州地区プロジェクト）

テーマ「SSH 事業の還元について」

助言者：香住丘高等学校 校長 西 健一

発表者：井上哲秀（小倉高校）



第2分科会（福岡地区プロジェクト）

テーマ「高校における徳育のあり方をめぐって」

～道徳教育の原則とは～

助言者：高校教育課 指導主事 高野朝幸

発表者：小野博幸（城南高校）



第3分科会（筑後地区プロジェクト）

テーマ「少子化に伴う県立学校広報活動の推進について」～第7学区の取組より～

助言者：北筑後教育事務所指導主事 金丸敏雄

発表者：加藤雅巳（朝倉高校）



第4分科会（筑豊地区プロジェクト）

テーマ「学校の諸活動に問題解決的な活動を取り入れる方策の検討」

助言者：戸畑高校 教頭 白木周一

発表者：村上 滋（鞍手高校）



第5分科会（特別支援教育部）

テーマ「特別支援教育の充実・発展に関する実践的研究」～自立活動の視点を取り入れた実践エピソードの集約・配布を通して～

助言者：義務教育課 指導主事 藤野和男

発表者：井口克代（福岡特別支援学校）



第6分科会（定通部）

テーマ「定時制における学力向上と進路実現への取組と課題」

助言者：伝習館高校 教頭 梅井伸泰

発表者：水口秀之（ありあけ新世高校）

